

クイックガイド

クルマの使い方がすぐわかる



※車種やグレードにより装備の有無があります。また各機能の操作方法や配置が異なる場合があります。詳しくは別冊の取扱説明書をご参照ください。

基本操作

各部の名称と使い方

警告灯・表示灯

万一のときは



SUBARU

基本操作



クルマに乗る

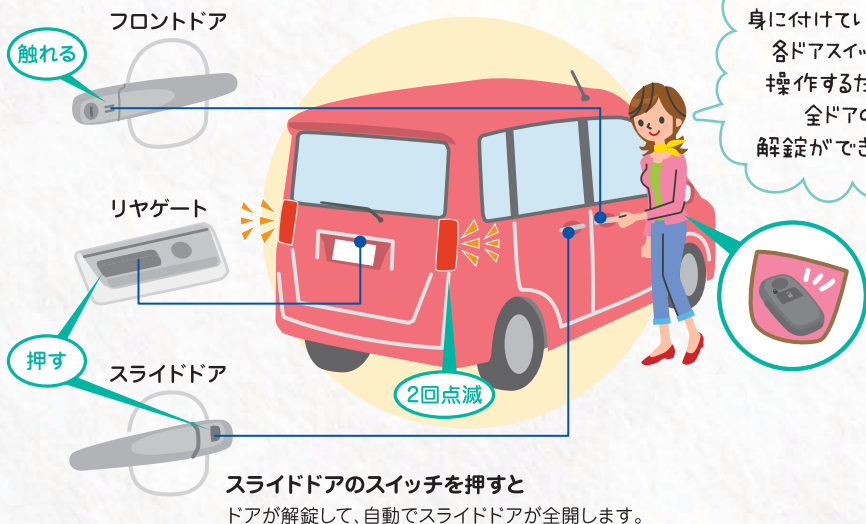
●電波式リモコンで解錠する

離れたところから
スイッチを押して
全ドアの解錠ができます。



●キーレスアクセスで解錠する

アクセスキーを
身に付けていれば、
各ドアスイッチを
操作するだけで
全ドアの
解錠ができます。





運転姿勢を調整する

●正しい運転姿勢



- ペダルが十分に踏み込めること
- 背もたれから背中を離すことなく、ハンドル操作ができること
- シートベルトが正しく着用できること
- ヘッドレスト中心が耳のいちばん上のあたりになること

●前後の調整



スライドレバーを
引き上げ、前後の
位置を調整する

●角度と高さの調整



背もたれの
角度調整

ヘッドレスト
高さ調整

上げる: 押さずに上げる
下げる: 押して下げる

座面の
高さ調整

シートベルトを着用する

●着けるとき

ねじれない
ように



「カチッ」と音がするまで
バックルの中に
プレートを差し込む

●外すとき

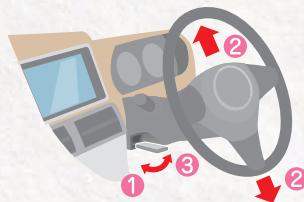


片手でベルトを
押さえながら
バックルのボタンを押す

ハンドルを調整する

ハンドルの高さを調整することができます。

- ① レバーを押し下げる
- ② ハンドルを上下に動かし調整する
- ③ レバーを引き上げ固定する



基本操作

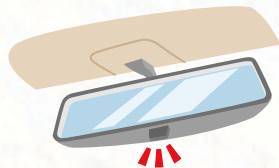
ミラーを調整する

● ルームミラーの調整

● 防眩ルームミラー

レバーを手前に引くと後続車のヘッドランプの反射をやわらげます。

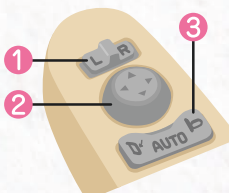
ふちを持ちミラーの鏡面には触れないように正しい運転姿勢でルームミラーを合わせます。



● ドアミラーの調整



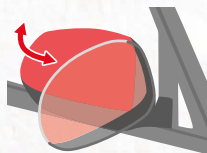
● 電動タイプ



- 1 左右切り替えスイッチ
- 2 角度調整スイッチ
- 3 ミラー格納スイッチ

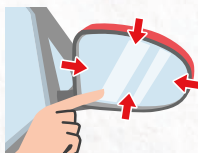
● 手動タイプ

【格納のしかた】



格納は手で行います。

【調整のしかた】



〈鏡面可動タイプ〉
鏡面部分を押し
て角度を調整します。



〈ピボットタイプ〉
ドアミラー全体を動かして
角度を調整します。



エンジンをかける

エンジンをかける前に次のことを必ず確認してください。

- ❗ パーキングブレーキがかかっている
- ❗ シフトレバーが「P」レンジにある

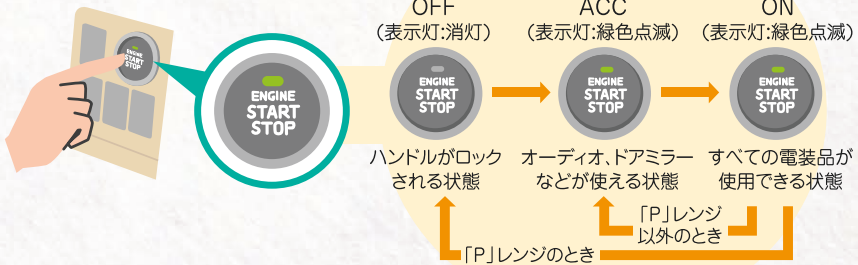
● プッシュスタート

- ① アクセスキーを携帯しブレーキペダルをしっかりと踏み
エンジンスイッチの表示灯が緑色(●)に点灯します。



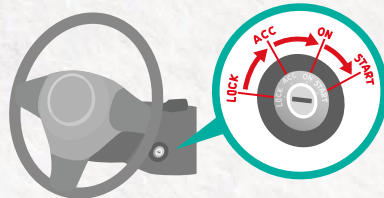
- ② エンジンスイッチを押す

ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと次のようにモードが切り替わります。



● メカニカルキー

ブレーキペダルをしっかりと踏み、キーを差し込みエンジンスイッチを「START」の位置まで回す



基本操作



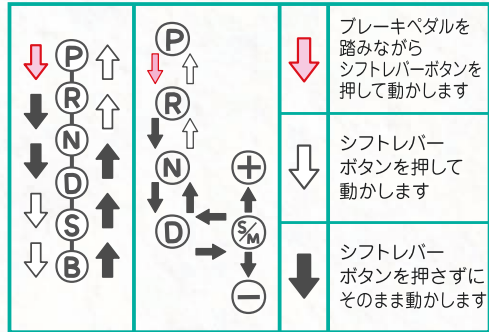
シフトを操作する

- 駐車中にシフトレバーを操作するときは、必ずブレーキペダルを踏んだまま操作する
- 「P」や「R」レンジにするとときは、お車を完全に停止させてから操作する



● 各シフト位置の働き

P パーキング	駐車または、エンジン始動
R リバース	後退
N ニュートラル	動力が伝わらない状態
D ドライブ	通常走行 速度に応じて無段階で自動的に変速
S スポーツ	坂道や山間地などの走行 エンジンブレーキが必要なとき
B ブレーキ	強いエンジンブレーキが必要なとき 急な上り坂や下り坂などの走行
M マニュアル	マニュアルモード走行 (「S」レンジのときに「+」または「-」に操作)



パーキングブレーキを解除する

● ハンド式

- ① ブレーキペダルを踏みレバーを軽く引き上げながら親指でボタンを押す
- ② ボタンを押したままいっぱいまで下げる



● 足踏み式

ブレーキペダルを踏みながら「カチッ」と音がするまで踏み込み、ゆっくり離す



消灯

● 電動式

ブレーキペダルを踏みながらスイッチを押す





エンジンをとめる

① お車を完全に停止させる



③ シフトレバーを「P」レンジにする



② ブレーキペダルを踏みながらパーキングブレーキをかける

● ハンド式
いっぱいまで引き上げる
ボタンは押さない



● 足踏み式
いっぱいまで踏み込む



● 電動式
スイッチを引く

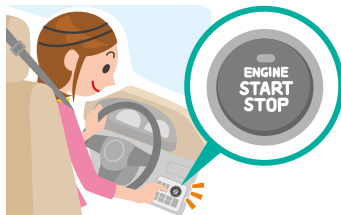


点灯

④ エンジンスイッチを押す

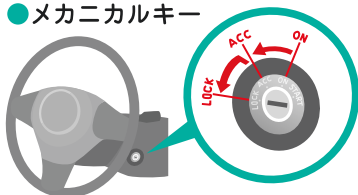
お車から離れるときは、
表示XTがOFF()に
なっていることを確かめてください。

● プッシュスタート



④ ブレーキペダルをしっかり踏み、
キーを押し込みながら
「LOCK」の位置まで回して抜く

● メカニカルキー



基本操作

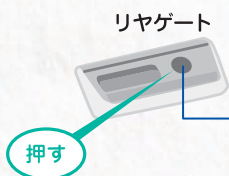
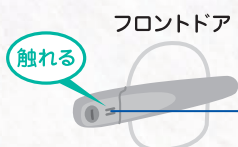
クルマから離れる

● 電波式リモコンで施錠する

離れたところから
スイッチを押して
全ドアの施錠ができます。



● キーレスアクセスで施錠する



アクセスキーを
身に付けていれば、
各ドアスイッチを
操作するだけで
全ドアの
施錠ができます。





給油する

給油を行う前に次のことを必ず行ってください。

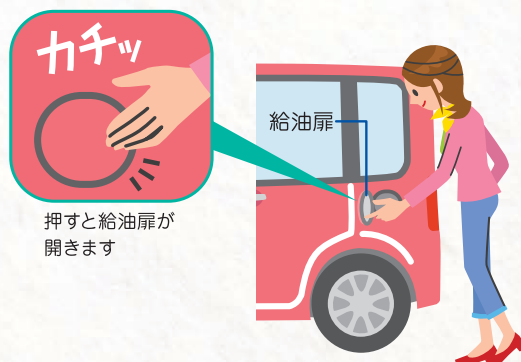
❗ エンジンを停止し、ドアとドアガラスを閉め、
体の静電気を除去する

- 給油口の位置 メーター内の燃料計に給油口の位置を示す表示があります。

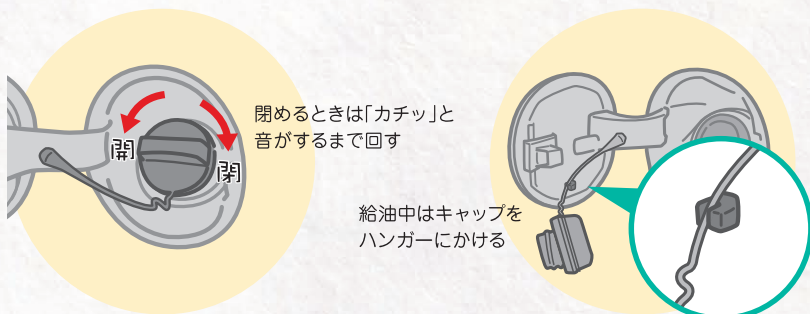


- 給油扉を開ける

運転席ドアが解錠された状態で、給油扉を「カチッ」と音がするまで押す



- フューエルキャップの開閉



- 給油扉を閉める

各部の名称

運転席まわりにあるレバーやスイッチ



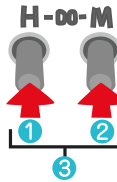
ディスプレイ切り替え／調整スイッチ

ODO/TRIP
DISP



●マルチインフォメーション ディスプレイ

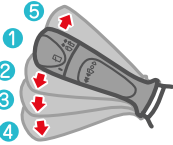
スイッチを押すごとに、
表示が切り替わります。



●メーターの時計調整
ボタンを押して時刻を
調整することができます。

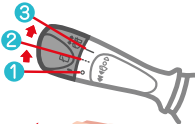
- 1 “時”を調整する(H)
- 2 “分”を調整する(M)
- 3 “分”を00にする

ワイパースイッチ



- 1 ○ 停止
- 2 ☹️ 間欠作動
- 3 ▼ 低速作動
- 4 ▼ 高速作動
- 5 △ 一時作動
- 6 ウォッシャー液を出す
ワイパーが運動して
作動します。

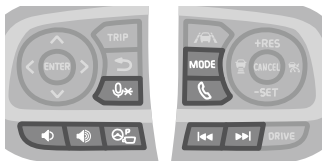
リヤワイパースイッチ



- 1 ○ 停止
- 2 --- 約4秒間
低速作動
したあと
間欠作動
- 3 — 通常作動
- 4 ウォッシャー液を出す

ホーン(警音器)スイッチ

ステアリングスイッチ



ステアリングスイッチに
対応しているオーディオ・
ナビゲーションシステムで
使用することができます。

ディスプレイの表示切り替え、
画面の表示設定ができます。

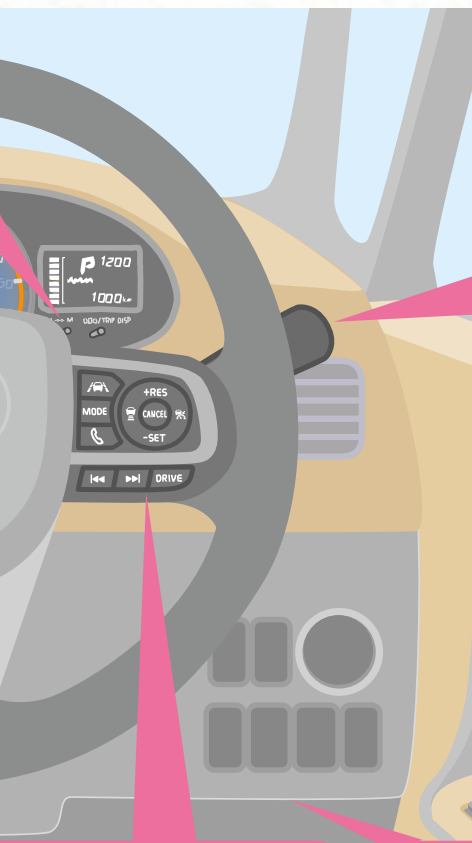


走行モードを
切り替えます。



と使い方

は操作したらどうなるの? ①



方向指示レバー

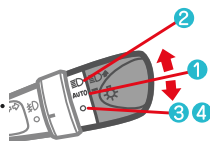
- 1 左折
- 2 左側へ車線変更
(レバーを途中で保持※)
- 3 右側へ車線変更
(レバーを途中で保持※)
- 4 右折



※②または③の位置にレバー操作し、すぐに離れたときは方向指示灯が3回点滅します。

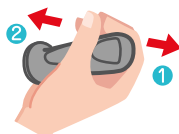
ランプスイッチ

- 1 AUTO 自動点灯・消灯
- 2 ヘッドランプ・車幅灯・番号灯・尾灯が点灯
- 3 車幅灯・番号灯・尾灯が点灯
(車速約3km/h以下で自動点灯しているときに操作)
- 4 消灯
(車速約3km/h以下で約1秒以上操作)



● ハイビームにする

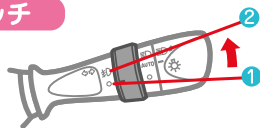
- 1 ヘッドランプ点灯時
ハイビームに切り替え
- 2 レバーを引いている間、
ハイビームを点灯



ハイビーム時
メーター内の
表示灯が点灯

フォグランプスイッチ

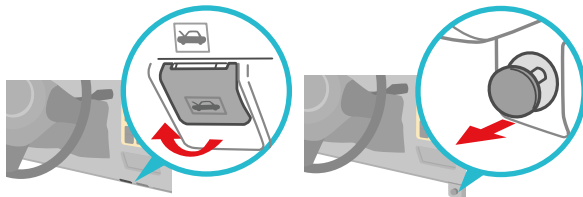
- 1 消灯
- 2 点灯



全車速追従機能付ACCと
LKCの設定ができます。



ボンネットオープナー



各部の名称

運転席まわりにあるレバーやスイッチ



運転席まわりにあるスイッチで様々な機能を作動

ハザードスイッチ



シートヒータースイッチ(右側)



シートヒータースイッチ(左側)



オートブレーキホールドスイッチ



パーキングブレーキスイッチ

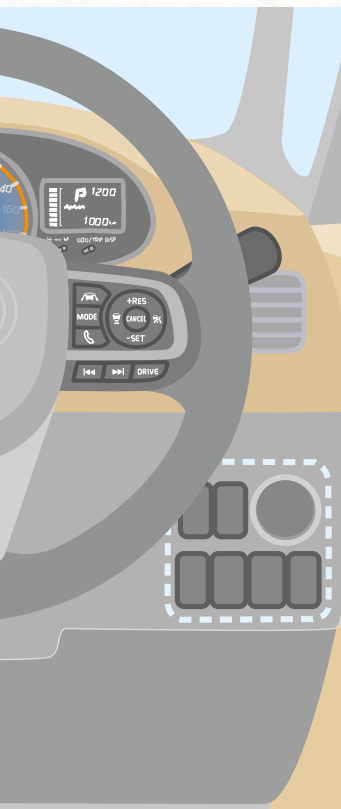


と使い方

は操作したらどうなるの? ②



させたり、停止したりすることができます。



リヤフォグランプスイッチ



ワイパーデアイサー
スイッチ



スマートアシストOFFスイッチ



VSC* (VDC**)&TRC**
OFFスイッチ



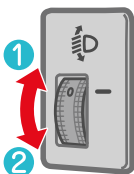
コーナーセンサースイッチ



アイドリングストップ
キャンセルスイッチ

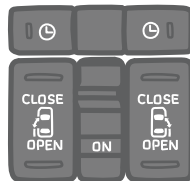


光軸調整ダイヤル



- 1 上向きに調整
- 2 下向きに調整

パワースライドドアスイッチ(左右)



基本操作

各部の名称と使い方

警告灯・表示灯

万一のときは

* VSCは、Vehicle Stability Control (ピークルスタビリティコントロール)の略です。
** VDCは、Vehicle Dynamics Control (ピークルダイナミクスコントロール)の略です。
* TRCは、Traction Control (トラクションコントロール)の略です。

各部の名称と使い方

ドアについているスイッチはどうしたらいいの？



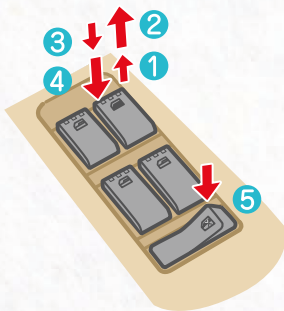
集中ドアロック



運転席ドアのロックレバーを
施錠（または解錠）すると、
すべてのドアが
施錠（または解錠）されます。

施錠されていても、
車内の運転席ドアハンドルを引くと
すべてのドアが解錠され、
ドアが開きます。

パワーウィンドウ



- 1 閉める
- 2 自動全閉（運転席のみ）※
- 3 開ける
- 4 自動全開（運転席のみ）※

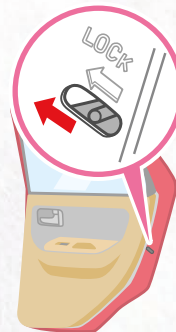
※途中で停止するときは、スイッチを反対側へ軽く操作します。

- パワーウィンドウロックスイッチ
- 5 スイッチを押すと、運転席以外の
ドアガラスが作動不可になります。
お子さまが誤ってドアガラスを開閉
することを防止できます。

チャイルドプルーフ



お子さまなどが誤って
ドアを開けるのを防ぎます。
レバーをLOCK（施錠）側に
しておくと車内からドアを開ける
ことができなくなります。



〈リヤドア〉



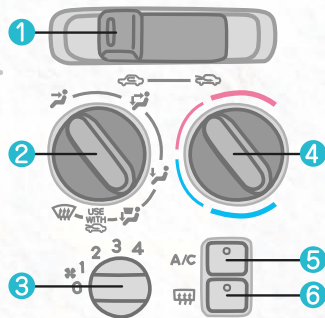
〈スライドドア〉

エアコンの操作

マニュアルエアコン

温度と吹き出し口、風量を手で調整します。

- ① 内外気切り替えレバー
- ② 吹き出し口切り替えダイヤル
- ③ 風量調整ダイヤル
- ④ 温度調整ダイヤル
- ⑤ エアコンスイッチ
- ⑥ リヤウインドウデフォグスイッチ



オートエアコン

設定温度に合わせて吹き出し口や風量などを自動で調整します。

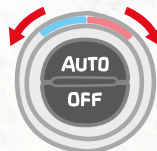


MODEスイッチ
(吹き出し口切り替え)



エアコンスイッチ

温度調整ダイヤル



内外気切り替え
スイッチ

AUTO AUTOスイッチ

風量調整ダイヤル/スイッチ



フロント
デフロスター
スイッチ

OFF OFFスイッチ



〈ダイヤルタイプ〉 〈スイッチタイプ〉



リヤウインドウ
デフォグー
スイッチ

窓の曇りを取りたい



●フロントガラスの曇りを取る

〈マニュアルエアコン〉 〈オートエアコン〉

A/C ONにする

ONにする
自動で外気導入に
なります。



にダイヤルを
合わせる

●リヤガラスの曇りを取る

〈マニュアルエアコン〉 〈オートエアコン〉

ONにする

ONにする

※外気導入モードにして
使用してください。



警告灯・表



異常時に点灯／点滅 ただちに安全な場所に停車しSUBARU販売店にご連絡ください。

●ブレーキ警告灯



●充電警告灯



●油圧警告灯



●高水温警告灯



異常時に点灯／点滅 取扱説明書を確認しSUBARU販売店にご連絡ください。

●ブレーキ警告灯



●エンジン警告灯



●CVT警告灯



●SRSエアバッグ・プリテンショナー警告灯



●ABS警告灯



●オートブレーキホールド作動表示灯



●ステアリング制御警告灯



●LEDヘッドランプオートレベリング警告灯



●LEDヘッドランプ警告灯



●キーレスアクセス警告灯



●ロングスライド警告灯



●ハイビームアシスト・ADB警告灯



●スマートアシストOFF表示灯
点滅または点灯



●車線逸脱警報OFF表示灯
点滅または点灯



●スマートアシスト故障警告灯
スマアシ故障



●マスターウォーニング



マスターウォーニングが同時に点灯

●ACC警告灯



●LKC警告灯



●コーナーセンサー表示灯



●マスターウォーニング



マスターウォーニングが同時に点灯

示灯一覧



異常時に点灯／点滅 取扱説明書を確認しSUBARU販売店にご連絡ください。

●VSC(VDC)作動表示灯



点灯

●アイドリングストップ キャンセル表示灯



点滅

●ブレーキオーバーライドシステム・ ドライブスタートコントロール警告灯



点滅

取扱説明書を参照し、正しい対処を行ってください。

●キーレスアクセス警告灯



高速
点滅

車内に
アクセスキーが
ないとき

●キーレスアクセス警告灯



点滅

電池消耗しているとき

●スマートアシスト停止警告灯



スマートアシストの機能が
停止したとき

●アイドリングストップ 表示灯



高速
点滅

アイドリングストップ中に
次の操作をしたとき
・運転席ドアを開けた
・運転席シートベルトを外した
・ボンネットを開けた

●BSM OFF表示灯



点滅

レーダーセンサー周辺の
リヤバンパーに
雨、雪、氷、汚れなどがあるとき

●RCTA OFF表示灯



点滅

レーダーセンサー周辺の
リヤバンパーに
雨、雪、氷、汚れなどがあるとき

●ブレーキオーバーライドシステム・ドライブスタートコントロール警告灯



点灯

・運転中にアクセルペダルとブレーキペダルを同時に踏んだとき
・アクセルペダルを踏み込んだまま、シフトレバーを操作したとき

●手放し運転警告灯



ハンドルの手放し運転を
しているとき

●半ドア警告灯



いずれかのドア
またはボンネットが
開いているとき



警告灯・表

取扱説明書を参照し、正しい対処を行ってください。

● 燃料残量警告灯



燃料残量が
少なくなると点灯

● 運転席・助手席シートベルト警告灯



運転席、または助手席の
シートベルトを
着用していないとき

● 助手席シートベルト警告灯



助手席のシートベルトを
着用していないとき

● 後席シートベルト警告灯



後席のシートベルトを
着用していないとき

● パーキングブレーキ表示灯・未解除警告灯



点灯 パーキングブレーキが
かかっているとき

● パーキングブレーキ表示灯



点滅
・パーキングブレーキが
オーバーヒートしたとき
・パーキングブレーキの
作動が停止したとき

各装置の作動／非作動状態を表示します。

● 方向指示器表示灯・非常点滅表示灯



● ハイビーム表示灯



● フロントフォグランプ表示灯



● 低水温表示灯



● セキュリティ表示灯



● ライティングスイッチ表示灯



● VSC(VDC)作動表示灯



点滅

● VSC(VDC)OFF表示灯



● TRC OFF表示灯



● エコドライブインジケータ



● アイドリングストップ表示灯



点灯

● アイドリングストップキャンセル表示灯



点灯

示灯一覧



各装置の作動／非作動状態を表示します。

●BSM OFF表示灯



●RCTA OFF表示灯



●ドアミラーインジケーター



●スマートアシスト作動灯



●スマートアシストOFF表示灯



●車線逸脱警報作動灯



●車線認識表示灯



●ハンドル操作支援作動灯



●車線逸脱警報OFF表示灯



●ACC表示灯



●クルーズコントロール表示灯



●ACC SET表示灯



●先行車表示灯



●ACC OFF表示灯



●LKC表示灯



●LKC OFF表示灯



●ハイビームアシスト・ADB作動灯



●ロングスライド表示灯



●コーナーセンサー表示灯



●パワーモードインジケーター



●オートブレーキホールドスタンバイ表示灯



●オートブレーキホールド作動表示灯



エンジンが始動しないときは

スターターは回っているのにエンジンが始動しない

- 燃料が入っていない可能性があります。給油してください。
- 燃料を吸い込み過ぎている可能性があります。再度、エンジンを始動してください。
- エンジンイモビライザーシステムに異常がある可能性があります。

スターターがゆっくり回る／室内灯・ヘッドランプが暗い／ホーンの音が小さい、または鳴らない

- バッテリーあがりの可能性があります。
- バッテリー端子がゆるんでいる可能性があります。

スターターが回らない

- 電装品の断線やヒューズ切れなど、電気系統異常の可能性があります。
異常の種類によっては、エンジンを一時的な処置で始動することができます。
- ハンドルロックシステムに異常がある可能性があります。

スターターが回らない／室内灯・ヘッドランプが点灯しない／ホーンが鳴らない

- バッテリーあがりの可能性があります。
- バッテリー端子が外れている可能性があります。

外部から強い衝撃を受けてエンジンが止まったときは

- フューエルポンプシャットオフシステムが作動している可能性があります。
燃料漏れのおそれがあるときはエンジンを再始動せず、SUBARU販売店にご連絡ください。
エンジンを再始動するときは、エンジンスイッチをOFFまたはACCに戻してから行ってください。



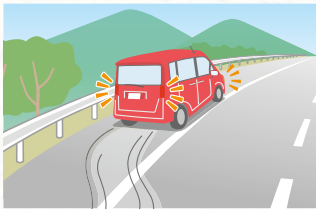
故障したときは

ハザードスイッチを押し、非常点滅表示灯を点滅させながら、お車を路肩に寄せ停車する

- 非常点滅表示灯は、故障などでやむを得ず路上駐車する場合、他車に知らせるため使用します。

高速道路や自動車専用道路では、次のことに従う

- 同乗者を避難させる
- 車両の50m 以上後方に発炎筒と停止表示板を置くか、停止表示灯を使用する
- 見通しが悪い場合はさらに後方に置いてください。
- 発炎筒は、燃料漏れの際やトンネル内では使用しないでください。
- その後、ガードレールの外側などに避難する



停止表示板・停止表示灯について

- 高速道路や自動車専用道路でやむを得ず駐車する場合は、停止表示板または停止表示灯の表示が、法律で義務付けられています。
- 停止表示板のご購入については、SUBARU販売店にお問い合わせください。



水没・冠水したときは

冠水路または冠水のおそれがある道路は、走行しないでください。
車両が水没や漂流することが予想される場合は、車内に留まると危険です。
落ちていて次のように対処してください。

- ドアを開けることができる場合、ドアを開けて車外に出てください。
- ドアを開けることができない場合、パワーウィンドウスイッチでドアガラスを開けて避難経路を確保してください。
- ドアガラスが開けられる場合、窓から車外に出てください。
- 水没によりドアおよびドアガラスを開けることができない場合、落ちていて車内外の水圧差がなくなるまで車内が浸水するのを待ってからドアを開けて車外に出てください。

車外の水位がドアの高さの半分を超えると、水圧で車内からドアを開けることができなくなります。
詳しくは、別冊の取扱説明書をご参照ください。

けん引について

けん引は、できるだけSUBARU販売店または専門業者にご依頼ください。その場合は、レッカー車または、車両運搬車を使用することをおすすめします。やむを得ず他車にロープでけん引してもらう場合は、車両積載車までの移動など、できるだけ短距離にとどめてください。

車両を緊急停止するには

万一、お車が止まらなくなったときの非常時のみ、次の手順で車両を停止させてください。

① ブレーキペダルを両足でしっかりと踏み続ける

② シフトレバーを「N」レンジに入れる

シフトレバーが「N」レンジに入った場合 シフトレバーが「N」レンジに入らない場合

③ 減速後、お車を安全な道路脇に停める

③ ブレーキペダルを両足で踏み続け、可能な限り減速させる

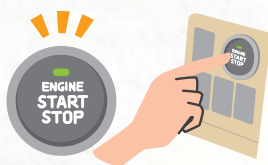
④ エンジンを停止する

④ キーレスアクセス

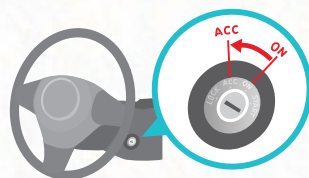
エンジンスイッチを3秒以上長押しするか、素早く3回以上連続で押してエンジンを停止する

メカニカルキー

エンジンスイッチをACCにしてエンジンを停止する



〈キーレスアクセス〉



〈メカニカルキー〉

パンクしたときは

タイヤパンク応急修理セット装着車には、スベアタイヤが搭載されていません。タイヤがパンクしたときは、タイヤパンク応急修理セットで応急修理することができます。釘やネジなどが刺さった程度の軽度なパンクを応急修理できます。(パンク修理剤ボトル1本につき、応急修理できるタイヤは1本です)パンクしたタイヤの損傷状況により、タイヤパンク応急修理セットでは応急修理できない場合があります。

オーバーヒートしたときは

次のような場合は、オーバーヒートの可能性があります。

- 高水温警告灯が赤色に点滅・点灯した、または「エンジン冷却水高温」の警告メッセージが表示された
- エンジンルームから蒸気が出る ● エンジンの出力が低下した(スピードが出ないなど)

ただちにお車を安全な場所に停車してください。

対処方法について詳しくは、別冊の取扱説明書をご参照ください。





アクセスキーが正常に働かないときは

アクセスキーと車両間の通信が妨げられたり、アクセスキーの電池が切れたときは、キーレスアクセスと電波式リモコンが使用できなくなります。このような場合、メカニカルキーを使ってドアを開けたり、アクセスキーでエンジンを始動したりすることができます。



メカニカルキーを使って
ドアの施錠・解錠ができます。

エンジンの始動方法

- ① シフトレバーが「P」レンジの状態ではブレーキペダルを踏み
- ② アクセスキーを図のようにエンジンスイッチに接触させる
※エンジンスイッチの表示灯が緑色(●)に点灯します。
- ③ エンジンスイッチを押す

- 処置をしても作動しないときは、SUBARU販売店にご連絡ください。
- キーの電池が消耗しているときは、新しい電池に交換してください。



バッテリーがあがったときは

ブースターケーブルと12Vのバッテリー付き救援車があれば、エンジンを始動させることができます。

詳しくは、別冊の取扱説明書をご参照ください。

スタックしたときは

ぬかるみや砂地・雪道などでタイヤが空転したり埋まり込んで動けなくなったときは次の方法を試みてください。

- ① パーキングブレーキをかけ、シフトレバーを「P」レンジにして、エンジンを停止する
- ② タイヤ前後の土や雪を取り除く
- ③ タイヤの下に木や石などをあてがう
- ④ エンジンを再始動する
- ⑤ シフトレバーを確実に「D」または「R」レンジにし、パーキングブレーキを解除して注意しながらアクセルを踏み
(VDC・TRCの作動で脱出しにくいときは、TRCまたはVDC・TRCを停止してください)



万有的时候は



シフトレバーが「P」レンジから操作できないときは

ブレーキペダルを踏んでいることを確認してください。

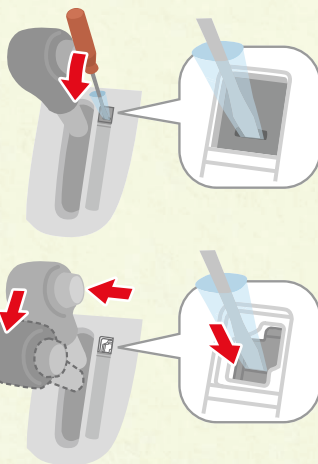
ブレーキペダルを踏んだ状態でシフトレバーが操作できない場合、シフトロックシステムなどの故障が考えられます。ただちにSUBARU販売店で点検を受けてください。ただし一時的な処置として、次の方法でシフトレバーを操作することができます。

シフトロックの解除方法

- ① パーキングブレーキをかける
- ② エンジンスイッチを“OFF”にする
- ③ ブレーキペダルを踏む
- ④ マイナスドライバーなどを使ってカバーを取り外す

傷が付くのを防ぐため、マイナスドライバーなどの先端に布などを巻いて保護してください。

- ⑤ シフトロック解除ボタンを押す
ボタンを押している間は、シフトレバーを操作できます。



お問い合わせ、ご相談はお近くのSUBARU販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール ☎ 0120-052215

受付時間【平日】 9:00～17:00
【土日祝】 9:00～12:00、13:00～17:00

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見/ご感想
- (2) ご案内(カタログ、販売店、転居手続き 他)
- (3) お問い合わせ/ご相談

株式会社SUBARU

〒150-8554 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 (エビスパルビル) ●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp

※「VSC」「TRC」はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。

「スマートアシスト」「スマアシ」「LKC」はダイハツ工業株式会社の登録商標です。

当社は使用許諾に基づき使用しております。

※本文中のイラストは実物とは異なる場合があります。